年間授業計画　新様式例

高等学校　令和8年度（3学年用）　教科　国語　科目　文学国語

教　科：　国語　　科　目：　文学国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　3 学年　A 組～　E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 標準　文学国語　第一学習社 ）

教科　国語　の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　文学国語　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元「話す・聞く」 【知識及び技能】 文章の構成や表現の特徴に注意しながら読み、読書の意義や本と人との関わりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 登場人物の思いや読書体験について想像を広げ、自分自身の経験と関連付けながら考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 読書の価値について主体的に考え、他者と交流しながら自分の読書観を広げようとする。	・本が人から人へ渡ることの意味を読み取る。 ・登場人物と本との関わりを整理する。 ・自分にとって「特別な本」について考え、交流する。	○		○	【知識・技能】 ・文章表現や語句の特徴を理解している。 【思考・判断・表現】 ・本が人に与える影響について、自分の経験と結び付けて考えをまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・読書体験について積極的に交流し、自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	16
	定期考査						○	○		1
	単元「清兵衛と瓢箪」 【知識及び技能】 簡潔な文章表現や人物描写の特徴を理解し、小説の構成を捉える。 【思考力、判断力、表現力等】 清兵衛の心情や周囲の大人たちの考え方を比較し、個性と社会との関係について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 自分らしさや好きなことを大切にする意義について主体的に考えようとする。	・清兵衛の瓢箪への思いを整理する。 ・父親や教師の言動を読み取る。 ・「好きなことを続けること」の意味について考える。	○	○		【知識・技能】 ・人物描写や場面設定を理解している。 【思考・判断・表現】 ・清兵衛と周囲の人物との対比から主題を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品内容を自分の経験と関連付けながら考えを深めている。	○	○	○	16
	定期考査						○	○		1
2学期	単元「鼻」 【知識及び技能】 皮肉やユーモアを含む表現の効果を理解し、人物描写の特徴を捉える。 【思考力、判断力、表現力等】 内供の心情や周囲の反応を比較し、人間の心理の滑稽さについて考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 人間の見栄や自意識について主体的に考え、他者との関わりについて見つめ直そうとする。	・内供の心情の変化を整理する。 ・周囲の人々の反応の意味を考える。 ・ユーモアや皮肉表現の効果を読み取る。 ・作品の主題について考える。		○	○	【知識・技能】 ・比喩や皮肉などの表現技法を理解している。 【思考・判断・表現】 ・人物の心理や作品の主題について自分の考えをまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・人間心理について自分なりに考えながら学習している。	○	○	○	16
	定期考査						○	○		1
	単元「こころ」 【知識及び技能】 語句や文体、時代背景を理解しながら読み、日本近代文学の特徴について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 人物相互の関係や心情の変化を読み取り、人間の孤独や罪悪感について考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 他者との関わりや生き方について主体的に考え、自分自身の価値観を見つめ直そうとする。	・「先生」と「私」の関係を整理する。 ・心情の変化を表す表現に注目する。 ・時代背景と作品テーマとの関係を考察する。 ・「エゴイズム」について意見交流する。	○		○	【知識・技能】 ・近代的な文体や語句の意味を理解している。 【思考・判断・表現】 ・人物の葛藤や孤独について叙述を根拠に考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品世界を自分自身の生き方と関連付けながら学習に取り組んでいる。	○	○	○	16
	定期考査						○	○		1
3学期	単元「水談の朝」 【知識及び技能】 詩のリズムや語句の反復、表現技法の効果を理解しながら読む。 【思考力、判断力、表現力等】 妹への思いや悲しみを想像し、情景描写と心情表現の結び付きについて考えを深める。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉による表現の美しさや力を感じ取り、生命や家族への思いについて主体的に考えようとする。	・繰り返し表現やオノマトペに注目する。 ・情景描写と心情の関係を読み取る。 ・詩に込められた妹への思いを考察する。		○		【知識・技能】 ・詩特有の表現技法や語句の効果を理解している。 【思考・判断・表現】 ・情景描写から作者の心情を読み取り、自分の言葉でまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・詩の表現に関心をもち、感じたことを積極的に交流している。	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
									合計	60